

# 平成24年度 事業報告書

## I 総括

平成24年度の本県観光を取り巻く情勢は、平成22年以降の口蹄疫発生や新燃岳の噴火、平成23年3月に発生した東日本大震災等の影響から、完全に回復したとは言い難い厳しい状況が続きました。

このような状況の中、当協会は、行政や観光関連団体等と連携し、観光宮崎の復興を目指して、様々な事業に取り組みました。

まず、観光の推進については、国内対策として、本県観光地のPR・知名度向上を目指し、テレビ、旅行雑誌等のマスコミや県外イベント等への参加など、あらゆる機会を活用して情報発信を行いました。

キャリア・エージェントとの連携した取組については、各社の商品造成への支援を実施し、宮崎への誘客を図りました。

また、九州新幹線全線開業効果の本県波及を目指した「B&Sみやざき」の利用促進を図るとともに、熊本県や鹿児島県と連携しての、南九州エリアとしてのPRや、JR九州及びJR西日本と連携しての、県外、特に関西・中国地方からの誘客に取り組みました。

整備が進む東九州自動車道については、今後北部九州や四国からの人の流れも活発になると見込まれるため、平成24年度は大分県のマスコミ・エージェントに対する情報発信や観光キャンペーンを行いました。

県内の縁結びスポットを紹介する「宮崎恋旅」プロジェクトでは、九州で2回目となる「東京ガールズコレクション」を平成23年度の宮崎市に続き、平成25年3月に延岡市で開催する等、全国へ向けて宮崎のPRを行い、新たな恋旅ブームの創出に努めました。

さらに、古事記編さん1300年記念事業については、女優 浅野温子さんによる神話のよみ語りを県内の狭野神社、宮崎神宮、青島神社、高千穂神社の4箇所にて開催したほか、漫画家 里中満智子さんなどによる記念講演会の開催、神話巡りバスツアーの支援、各種マスコミを活用してのPR等多様な展開による広報や誘客に取り組みました。

国外対策としては、国際定期便のある韓国・台湾対策に重点的に取り組むとともに、香港、中国からの誘客を図りました。韓国については、現地でのPRはもとより、送客支援、ゴルフ大会の支援を行いました。特に、平成25年2月に「九州オルレ高千穂コース」がオープンし、本県の新たな観光資源のひとつとして今後の誘客が期待されます。

台湾については、鹿児島県と合同での現地商談会や台湾メディア等を招聘しての観光PRを行うとともに、旅行会社向けにバス支援、送客支援、ゴルフ支援等を行い、台湾における更なる知名度アップのための取組を行いました。

次にコンベンションの誘致については、コンベンションの情報をもとに、主催事務局や、大学、企業等への誘致セールスを行うとともに、開催決定権者であるキーパーソンを招聘する等、誘致に積極的に取り組みました。

学術会議等の本部が集中している東京においては9月に、福岡市においては10月に各々学術会議等誘致推進懇談会を開催し、宮崎のコンベンション事情、補助金等の開催支援制度のプレゼンテーションを行う等、今後のセールスに繋がる情報交換を行いました。

また、東京国際フォーラムにおける「国際ミーティング・エキスポ2012」に参加し、国内外のコンベンションキーパーソン招聘等の誘致活動を積極的に行いました。

さらに、韓国ソウルでインセンティブ取扱旅行者や企業セールスを行いました。

平成24年度の実績では、延べ参加者数は226,783人となっており、平成23年度と比較しますと4%増加となっていますが、件数は過去5年間で最も多く200件となっており、平成23年度と比較しますと10%増加となっています。(別添資料1参照)

スポーツランドみやぎの推進については、スポーツ大会や合宿地の決定に関与しているキーパーソンの招聘を行うとともに、スポーツイベントの開催や社会人・大学・高校等のアマチュアスポーツの合宿の誘致に取り組み、平成24年度の延べ参加人数は、過去最高の168,017人となりました。

アマチュアスポーツ合宿については、初めて宮崎で合宿を行うチームの誘致を強化するとともに、県内の競技団体や市町村等と連携し、ラグビーやバレーボール等のトップリーグのチーム、2016年リオデジャネイロオリンピックから正式種目となるゴルフ競技の合宿が実現しました。

また、プロ野球の「WBC日本代表宮崎キャンプ」「みやぎフェニックスリーグ」のほか、「アクサレディスゴルフトーナメント」「天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会ファイナル都城大会」などのプロ等による大型スポーツイベントの開催を支援し、多くのファンが観戦に訪れるなど大いに盛り上がりを見せることができました。

特に、例年、スポーツファンで賑わう春季キャンプ期間には、プロ野球5球団、韓国プロ野球1球団、Jリーグ19チームがキャンプを行い、昨年に比べ観客数も17%増加し、経済効果、PR効果も大幅に増加しました。

さらに、「みやぎスポコミュ」の運営を開始する等、ツイッターやフェイスブック等のソーシャルネットワークを活用した広報にも積極的に取り組みました。

「波旅プロジェクト」では、昨年に引き続き、マリンスポーツの受入環境の整備を進める一方、「波旅宮崎」の核となるサーフィンを中心に、知事を起用した広報用DVDを作成し、教育旅行等の誘致に活用するとともに、ユーチューブを活用して動画配信を行う等、幅広い広報を行いました。

## II 事業内容

### 1 観光推進事業 【 1 2 3, 3 9 1 千円 】

#### (1) 国内対策事業 【 9 8, 3 3 9 千円 】

##### ① 情報発信知名度向上事業

県外での観光物産展等に参加し、観光PRを行うとともに、宮崎市中心部で食のイベントを実施し、県外からの誘客を図りました。

また、各種媒体を活用した情報発信を行うなど、あらゆる機会を捉え、本県のPRや魅力の発信に努めました。

##### ア 観光物産展等参加

県外11か所で実施(東京、大阪、京都、兵庫、広島、岡山、島根、大分等)

##### ※主な観光物産展

a) 2012 ひろしまフラワーフェスティバル (5月3日～5日：広島市)

b) 観光プロモーション in 羽田空港 (1月18日～20日：東京都)

c) オールみやざき大分観光キャラバン (3月1日～2日：大分市)

※東九州自動車道の整備に合わせた大分セールス及び観光PR等

イ 古事記ゆかりのご当地グルメまつり(11月9日～11日：宮崎市高千穂通り 参加人数：46,000人(期間中延べ人数))

##### ウ 新聞・雑誌等広告

7紙・12誌掲載

##### ※主な掲載内容

a) 宮崎日日新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、西日本新聞  
(6月、9月、10月：古事記編さん1300年)

b) 宮崎日日新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞  
(3月：花旅みやざきアニバーサリー企画)

c) 温泉博士(6月号：夏情報、2月号：花旅みやざき 230,000部)

d) スカイワード(JALグループ機内誌3月号：宮崎牛・観光情報  
国内線約320万人・国際線約91万人)

e) サンデー毎日(4月21日号：伝統工芸・観光情報 136,000部)

エ 協会ホームページ「旬ナビ」による情報発信(日本語、英、中国、韓国語)  
年度間アクセス件数：3,891千件

##### ② キャリア・エージェントタイアップ事業

キャリア・エージェントとタイアップし、平成24年度下期、25年度上期の旅行商品の造成に支援を行いました。

全国的に知名度の高いキャリア・エージェントを主に支援することにより、全国の各主要エリアにおいて、本県の商品が多くの方の目にとまり、集客増となる足がかりとなっています。

旅行商品造成支援(計7社：各1件)

JAL、JTB、KNT、NTA、読売旅行、農協観光、ANA

##### ③ 九州新幹線誘客対策事業

九州新幹線のダイヤ改正により、関西から九州への旅行がさらに便利になったことから、県外、特に関西・中国地方において、観光PRイベントを行うとともに、JRや高速バス「B&Sみやざき」を利用した旅行者に対するプレゼントキャンペーンを行いました。

その結果、九州新幹線を使って熊本から高千穂に入る旅行者や、新八代駅から接続している「B&Sみやざき」の利用者も徐々に増えている状況にあります。

また、宮崎県が平成25年4月のJRグループ月別重点宣伝地域の指定を受けたことに伴い、全国のJR主要駅に掲出される5連貼りポスターを作成し、本県の魅力を全国に発信しました。

このポスターは各方面から好評を得ており、本県のPRに大きく貢献しています。

#### ※主な内容

ア 関西・九州交流観光PRイベント（6月10日 京都市）

イ 夏たびフェア in 岡山（7月14日～15日 岡山市）

ウ 山陽・九州新幹線直通1周年キャンペーン（4月～9月）

※JRの対象旅行商品を利用した旅行者にマンゴースコールをプレゼント

エ 「九州新幹線とB&Sみやざきで福岡ソフトバンクホークス宮崎春季キャンプ2013へ行こう！」キャンペーン（2月）

※「B&Sみやざき」を利用して福岡ソフトバンクホークスの宮崎春季キャンプに来た旅行者に、抽選で宮崎牛をプレゼント

オ JRグループ月別重点宣伝地域5連貼りポスター作成（3月）

※平成25年4月に、全国のJR主要駅1,266か所に掲出

#### ④ 宮崎恋旅プロジェクト事業

昨年度に引き続き、県内の縁結びスポットを紹介する「宮崎恋旅」を20代～30代の女性をターゲットに展開しました。

また、首都圏の若い女性層に絶大な支持を得ている「東京ガールズコレクション」を市制施行80周年を迎える延岡市で開催する等、宮崎恋旅を全国に向けてPRし、知名度アップを図りました。

さらに、携帯電話を活用し、県内24か所の恋旅スポットのQRコードを読み込み、獲得したポイント数に応じて賞品がもらえるプレゼントキャンペーンを実施し、県内外からの誘客を図りました。

ア 宮崎恋旅キャンペーンブック、宮崎恋旅ステッカー等制作

（キャンペーンブック10,000部、ステッカー等11,000部）

イ 日本一『宮崎牛』県民感謝祭でのTGC出演モデルによる宮崎PR

（平成24年11月23日：宮崎市橋通り）

ウ 東京ガールズコレクションの延岡開催

（平成25年3月30日：延岡市西階総合運動公園（来場者15,000人））

※「日本一の宮崎牛ステージ」を展開し、宮崎県のシンボルキャラクターみやざき犬とともに、日本一2連覇の宮崎牛のPRも行った。

エ 携帯電話を活用したプレゼントキャンペーン

(平成24年4月～平成25年3月 総アクセス数10,000件)

⑤ 教育旅行誘致強化事業

本県への教育旅行の誘致を図るため、南九州3県合同の首都圏セールス(2月12日～13日)や九州7県合同の修学旅行説明会を行いました。

※名古屋会場(8月7日)、東京会場(8月20日)、大阪会場(8月21日)

特に、新幹線全線開通により今後増加が見込まれる関西・中国地区を重点地域としてセールスを実施しました。

また、各協定旅館ホテル連盟とも連携してセールスを行いました。

セールスを行うまでは、本県の教育旅行としての知名度は非常に低いものでしたが、全国各所、特に関西・中国地区をベースにセールスを行ったことにより、今後の教育旅行獲得に向け、各学校等の選択肢のひとつに入れてもらうことができました。

ア 日本旅行旅館ホテル連盟とのセールス

(6月12日～13日:日本旅行 関西地区の主要7店舗)

イ 近畿日本ツーリスト協定旅館ホテル連盟とのセールス

(9月24日～26日:近畿日本ツーリスト 中部地区、関西地区の主要6店舗)

この他、関西・中国エリアの旅行会社の教育旅行担当者を招聘し、現地視察会や体験学習プログラムを体験してもらい、教育旅行の誘致を図りました。

ア 7月 2日～ 4日 日本旅行教育旅行担当者8名

イ 7月23日～25日 各エージェント

これらの取組により、各教育旅行の担当者から、宮崎県への教育旅行送客に力を入れたいという言葉もあり、その結果、西宮市の高校1校(1クラス:40名程度)が、平成25年3月に宮崎市(県総合農業試験場)への教育旅行を実施しました。

⑥ その他の事業

「2013 みやざき観光カレンダー」の作成(5,500部)

「The Color of Miyazaki」をテーマに、宮崎の美しい景観を使用したカレンダーを作成、販売・配布し、宮崎の魅力をPRしました。

(2) 国外対策事業【25,052千円】

韓国、台湾、香港、中国からの誘客を図るため、各地域の経済・旅行状況に応じた誘致活動を実施しました。

① 韓国対策

宮崎・ソウル定期便を利用した誘客の取組として、本県のゴルフリゾートとしての定着を図るとともに、新たな観光素材PRのためのメディア招聘等を行いました。



ア エージェントへの支援

韓国からの観光客誘致強化を図るため、宮崎旅行商品を企画したエージェントに対して、送客支援及びバス支援を行い、韓国からの送客数増を図りました。(エージェント：8社、送客数：5,342名)

イ ゴルフ観光客の定着化

韓国人ゴルフ大会に対し、本県特産品を賞品として提供する等の支援を行い、韓国から本県ゴルフ場への誘客を図りました。

(4・5・8・11月各1回 6・9月各2回 計8回、参加者計621名)

ウ 旅行商品等のセールスプロモーション

ソウル及び釜山での商談会に参加してセールスプロモーションを行うとともに、韓国の旅行会社やランド社を訪問して宮崎県の観光素材や旅行商品のPRを行いました。(7、10月)

エ マスメディア・エージェント招聘

韓国の旅行社を招聘し、観光地のPRを行い、本県への旅行商品造成につなげました。

また、韓国のテレビ、新聞、雑誌等のマスメディアを招聘し、PRを行うことにより、韓国での宮崎県の知名度アップを図ることができました。

(7月：旅行社+マスメディア合計10社)

オ 高千穂コースの九州オルレ選定

高千穂コースの九州オルレコース選定に向けて、関係者を招聘して視察等を積極的に行い、2月に九州オルレコースとして認定されました。

また、認定後は、パンフレットの作成や広報等、広くPRを行うことにより、オルレをきっかけとした韓国からの効果的な観光客誘致つなげることができました。

カ その他

- a) 宮崎ーソウル定期便の搭乗率向上を図るため、アジアナ航空本社を知事・会長等が訪問してトップセールスを実施(1月)
- b) 青島太平洋マラソン大会に、韓国から大会に参加する選手に対する支援を実施(選手34名、関係者17名、計51名)

② 台湾対策

中華航空宮崎・台北国際定期便及び鹿児島便等を活用し、宮崎県と鹿児島県が連携することにより、本県単県でない効率的・効果的なPRを行いました。

両県で連携することにより、「南九州観光ブランド」の確立を目指しながら、本県の魅力を広く台湾旅行社へ発信し、誘客促進を図ることができました。

ア セールスプロモーション

- a) 台湾旅行エージェントに対し、本県観光PRと誘客推進のため、鹿児島県と共催で現地にて、南九州商談会を実施  
5月＝台北・高雄の2会場 11月＝台北・台中の2会場
- b) 南九州への更なる誘客を図るため、宮崎県・鹿児島県合同で台北国際旅

行博(10月)へ南九州観光ブースを出展

- c) 平成25年1月の宮崎-台北線就航3周年のお礼と、3月には年度末挨拶を兼ねて、中華航空台北支店及び主要旅行社へのセールスを実施

イ エージェント広告支援

中華航空南九州両定期便利用で、送客実績の高いキーエージェント汎佳旅行社が現地で実施する南九州旅行商品販売の新聞・雑誌等の広告に対して、宮崎県・鹿児島県合同で上期と下期に分けて支援しました。

(上期・下期各12件)

ウ ゴルフ大会支援

台湾旅行社の主催するゴルフツアーで来県するゴルフコンペに、本県特産品等の賞品を提供しました。(計4回:参加者計206名)

エ その他

※主な内容

- a) 台湾旅行社の定期便送客へのバス支援(9社:98台分)
- b) 台湾旅行社の送客への宿泊支援(8社:68件)
- c) 「台中旅行商業組合」の南九州(宮崎・鹿児島)招請事業  
(8月28日~9月1日:21名(商談会情報交換会実施))
- d) 台湾版観光ガイド10,000部とゴルフガイド3,000部を増刷し、現地旅行及び各種旅行博・観光物産展等にて配布

③ 中国対策

9月以降の日中関係を取り巻く環境の悪化により困難な状況は見られたものの、鹿児島県や関係機関と連携して誘客・PR展開を実施しました。

また、中国発のクルーズ船「コスタ・ビクトリア」が日向市細島港に5回、「レジェンド・オブ・ザ・シーズ」が日南市油津港に6回寄港し、関係市町村と連携して万全の体制で受入れを行い、高い評価を得ました。

ア セールスプロモーション

- a) 教育旅行の誘致を図るため、5月に招請した東莞市教育局長及び校長先生へのフォローセールスを実施(6月)
- b) 中国での本県の知名度向上と旅行商品造成を促すため、上海及び周辺地域を訪問し、セールスを実施(8月)

イ エージェント・マスメディア招聘

- a) 九州運輸局及び九州観光推進機構主催の上海東方明珠TV招聘事業を支援し、PRを実施(7月)
- b) 上海中国青年旅行社の社員向けモニターツアーを南九州ルート協議会と連携して受入、訪日旅行販売振興への機運づくりを実施(1月)

ウ PR展開事業

- a) 九州に特化した雑誌「南国風」を活用したPRを実施
- b) 中国上海中国青年旅行社が発行する海外旅行冊子を活用したPRを実施
- c) 富裕層向け女性紙「ORANGE」にJR九州、鹿児島県と連携したP

## Rを実施

### ④ 香港対策

韓国、台湾に次いで観光客数が多い香港に対し、誘客のため以下の取組を行い、夏期鹿児島チャーターの観光コース・宿泊地として採用され、大幅な宿泊客増につながりました。

#### ア セールスプロモーションの実施

香港観光客が動く旅行シーズンの旅行商品造成を働きかけるため、日本ツアーを手がける主要エージェントを訪問し宮崎の観光情報を提供(6月、2月)

#### イ E G L夏期鹿児島チャーター旅行商品販売支援(7月～8月:約2,500名)

a) I T E(香港旅行博)で配布するPRミニうちわを制作し、職員を派遣し宮崎宿泊の商品をPR

b) チャーター開始前にチーフ添乗員の研修を受入れ、宮崎の魅力をPR

#### ウ V J香港旅行社招請事業

南九州向け旅行商品造成を働きかけるため香港の旅行社(6社:6名)を招請し、宮崎牛をはじめとする食と観光地の魅力をPR

## 2 コンベンション推進事業【68,170千円】

### (1) コンベンション誘致事業【14,811千円】

各種マーケット調査資料・情報をもとに、誘致可能性のある国内外の主催事務局や大学、企業への訪問セールスを行うとともに、国際ミーティング・エキスポ等の参加者に対するフォローセールスを実施しました。

#### ① 学術会議等誘致推進懇談会の実施

##### ア 東京開催

- ・期 日 平成24年9月19日
- ・場 所 都市センターホテル
- ・参加者 東京都内学術会議等 46名

##### イ 福岡開催

- ・期 日 平成24年10月5日
- ・場 所 博多エクセルホテル東急
- ・参加者 九州大学教授等 23名

#### ② 国内外コンベンション・キーパーソンの招聘

招聘者 12件:31人(全国規模 4件:9人、国際規模 8件:22人)  
うち宮崎開催決定 6件(全国規模 1件、国際規模 5件)

#### ③ 国際コンベンション誘致活動

ソウルインセンティブ取扱旅行業者及び企業セールス



- ・期 日 平成24年6月3日～6日
  - ・場 所 ソウル市内
  - ・訪 問 先 韓国モードツアー他16社
  - ・情報交換会 スキンツアー他2社
- ほか

(2) 開催事務局及び参加者に対する支援【48,289千円】

基準を満たす九州規模以上の大会等について、コンベンション開催支援補助金の交付を行いました。

この他、参加者を歓迎する会場看板、歓迎看板・横断幕の設置、郷土芸能披露等の支援や観光パンフレット、飲食店ガイドマップ、キャリーバッグの提供を行いました。

① コンベンション開催支援補助金の交付

- ・対象コンベンション 55件  
(国際規模8件 全国規模36件 西日本・九州規模11件)
  - ・補助金額 42,652千円
- ※コンベンション開催補助対象一覧は、別添資料2参照

② その他の支援

- ア 歓迎看板や横断幕の設置 64件
- イ 郷土芸能等の披露 12件
- ウ 各種パンフ(グルメ&ナイトマップ等)等の提供 52件

(3) 広報・宣伝事業【4,254千円】

- ① コンベンション誘致プレゼン用DVDの修正及び作成
- ② コンベンションセールス用パンフレット(宮崎観光ガイドマップ(英語版)等)改訂増刷
- ③ 「近畿宮崎県人会会報」等に広告掲載(7月、10月、1月)

(4) 調査・企画・開発事業【816千円】

- ① コンベンション開催効果測定業務委託
- ② 日本コンGRESSコンベンションビューロー(JCCB)総会等の出席

3 スポーツランド推進事業【46,333千円】

(1) スポーツイベント等開催促進事業【11,458千円】

全国規模の大会をはじめ、数多くの大会の誘致・支援を行い、マスコミ等を通じて本県の魅力を発信しました。

- ア プロ野球2012ファーム交流戦「巨人vs阪神」(5/19～20※5/20悪天候で中止)  
観客数 2,031人

イ	プロ野球秋季教育リーグ「みやざきフェニックス・リーグ」(10/8~29)	観客数 32,965人
ウ	2012 ダンロップフェニックストーナメント (11/15~18)	観客数 18,407人
エ	2012LPGA ツアーチャンピオンシップリコーカップ (11/22~25)	観客数 13,946人
オ	青島太平洋マラソン2012大会 (12/9)	参加者数 11,850人
カ	天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会ファイナル都城大会 (12/14~16、12/23~24)	観客数 10,743人
キ	WBC日本代表宮崎キャンプ (2/15~21)	観客数 85,129人
ク	第1回アクサレディスゴルフトーナメント (3/29~31)	観客数 12,677人
ケ	その他支援大会 28大会(うち新規支援 15大会) 延べ参加人数 34,855人 ※支援実施イベント一覧は、別添資料3参照	

## (2) スポーツランドみやざき誘致促進事業【14,115千円】

### ① 誘致セールスの実施

本県での合宿の定着並びに新規誘致のため、実業団・大学等の競技団体、合宿を取り扱う旅行会社等を個別に訪問し、スポーツランドみやざきのPRとセールスを実施しました。

ア	九州北部地区セールス (6/4~6)	大学・高校66校及び旅行会社2社
イ	関西地区セールス (7/4~6)	京セラ女子陸上競技部ほか4団体、 大学・高校44校及び旅行会社1社
ウ	九州南部地区セールス(7/11~12)	大学・高校14校
エ	関東地区セールス (8/28~30)	日本サッカー協会ほか10団体及び 旅行会社2社
オ	東京セールス (11/21~22)	日本野球機構他1団体及び新聞社1社
カ	広島セールス (1/20~21)	広島東洋カープ

### ② キーパーソン招聘事業

合宿やスポーツイベントのキーパーソンを招聘し、合宿の継続や新規チームの誘致、スポーツイベントの誘致に向けた視察アテンドを行いました。

(視察チーム及び団体)

サンフレッチェ広島、ヴィッセル神戸(サッカー)、  
日本レフティゴルフ協会、日本トップリーグ連携機構

### ③ 2013宮崎春季キャンプガイドブック、ちらし、ポスターの作成・配布 多くのプロチームが集まる春季キャンプ期間の情報を集めたパンフレット等を作成し、PR及び観客の誘致に努めました。

・作成数	ガイドブック	170,000部
	(当協会)	120,000部、宮崎空港歓迎美化協議会 50,000部作成)
	ちらし	7,000枚

- ポスター B1 : 100枚、B2 : 1,300枚
- ・配布先 県外事務所、JR九州主要駅、九州域内道の駅、スポーツ店、  
県内主要観光地、キャンプ地、コンビニエンスストア等

(3) スポーツキャンプ等受入支援事業【14,595千円】

① スポーツ合宿受入支援事業

キャンプ・合宿の通年化、多種目化、全県化を推進するために、初めて宮崎で合宿を行うチームを対象とした「スポーツ合宿受入支援事業補助制度」を活用し、昨年を上回るチーム数を誘致しました。

- ・チーム数 15チーム（延べ人数1,869人）  
※昨年度10チーム（延べ1,394人）
- ・競技種目 ソフトボール、サッカー、バレーボール、テニス(硬式・軟式)、  
卓球、バドミントン、フットサル、空手、合気道

② プロスポーツキャンプ盛り上げ支援事業

ア 読売巨人軍キャンプ盛り上げ支援

ファンサービス用のステージや飲食・物産販売広場「ボールパークG」の運営や運動公園内における周遊バスの運行を支援

- ・支援先 読売巨人軍宮崎協力会（宮崎市）
  - a) 「ボールパークG」の運営  
設置期間 平成25年2月1日（金）～2月21日（木）  
場 所 県総合運動公園内
  - b) 「ジャビットシャトルバス」の運行  
運行期間 平成25年2月1日（金）～11日（月）  
運行区間 県総合運動公園内  
運行台数 延べ30台

イ 広島東洋カープ日南キャンプ盛り上げ支援

懸垂幕や選手のぼりの設置のほか、来場者用訪問記念撮影パネルを設置する等、球場を中心とした賑わいの創出を支援

- ・支援先 広島東洋カープ日南協力会（日南市）
- ・期 間 平成25年2月1日（金）～2月27日（水）

ウ 「埼玉西武ライオンズ」春季キャンプ10周年記念事業支援

来場者の便宜を図るための臨時駐車場の設置や歓迎のぼり・看板等の設置、10周年記念イベント「日南グルメおもてなしフェア」の開催を支援

- ・支援先 埼玉西武ライオンズ南郷協力会（日南市）
- ・期 間 平成25年2月1日（金）～2月22日（金）

エ 「エアポートボールパーク2013」開催支援

空の玄関口である宮崎空港オアシス広場を活用し、キャンプチームのグッズ等の展示を行う等、春季キャンプ期間中の盛り上げ事業を支援

- ・支援先 宮崎空港ビル(株)

- ・期 間 平成25年2月2日(土)～2月28日(木)
- ・場 所 宮崎空港ビル「オアシス広場」
- ・内 容 a) 県内でキャンプするプロ野球5球団及びJリーグ19チームのユニフォームや優勝トロフィー、優勝フラッグ等の記念グッズの展示  
b) 侍ジャパン記念グッズ(前回優勝カップやサインボール等)の展示

オ 「みやざきスポコミュ」による盛り上げ及び情報発信事業  
 ソーシャルメディア(ツイッターやフェイスブック)を活用したコミュニティサイトを設置し、プロ野球やJリーグファンの情報の共有を促進  
 (運用開始 平成25年2月1日)

#### (4) 波旅プロジェクト推進事業【3,157千円】

##### ① 波旅宮崎受入体制整備支援事業

マリンスポーツを活用した観光に資する受入体制の整備を目的とする取組を支援しました。

##### ア シーカヤック普及事業

- ・支援先 特定非営利活動法人なんごうオーシャンネットワーク
- ・内 容 南郷の海岸風景を満喫する手段としてシーカヤックの普及を図るとともに、観光客誘致のために取り組むイベントや教育旅行等のツアーで使用するシーカヤックを導入

##### イ マリンスポーツ環境整備事業

- ・支援先 特定非営利活動法人ひむか感動体験ワールド
- ・内 容 観光客誘致のために取り組むイベントや教育旅行等のツアーで使用するシーカヤックを導入

##### ウ サーフィン水難事故ゼロ実現事業

- ・支援先 特定非営利活動法人宮崎県サーフィン連盟
- ・内 容 県内7カ所で、サーフィン大会会場やサーフショップ等において、サーフィン中の水難事故防止の啓発とPRを展開

##### ② 「波旅宮崎」の広報

##### 「初めての宮崎サーフィン」DVDの作成等

旅行者が手軽にサーフィン体験ができる環境が整っていることをPRするために「波旅宮崎」のイメージを盛り込んだDVDを作成しました。

さらに、インターネット利用者が増加をしていることを踏まえ、DVD作成用に撮影した動画を活用し、ユーチューブ(県政動画アカウント)での配信を行いました。

(5) 日本プロ野球選手会との連携事業「宮崎球援プロジェクト」

【 3, 008 千円 】

日本プロ野球選手会と連携し、プロ野球の聖地宮崎としてのイメージ発信と観光客誘致を目的に、宮崎にゆかりのあるプロ野球選手による宮崎応援メッセージやグルメ、観光地を紹介する動画配信を行いました。

- ・配信期間 平成25年2月1日(月)～3月31日(木)
- ・登場選手 28選手(セ・リーグ15名 パ・リーグ13名)
- ・動画内容 選手たちによる「宮崎応援メッセージ」編 ほか

4 宮崎県口蹄疫復興対策運用型ファンド事業 みやざき観光再生事業

【 99, 193 千円 】

口蹄疫により重大な影響を受けた本県観光の復興を図るため、宮崎県口蹄疫復興財団の実施する宮崎県口蹄疫復興対策運用型ファンド事業を活用し、その助成金によって、様々な事業を行い、観光客の誘客等を行いました。

(1) 県域観光再生事業

ア 「神話」にまつわる国内誘致や修学旅行の誘致、韓国・台湾等の海外誘致対策

イ コンベンション受入やスポーツキャンプ・合宿等の観客等の増加対策

ウ イメージアップにつながるイベントの開催の支援

(2) 地域観光支援

市町村や地域団体等が実施する各地域における宿泊者や観光客数の増加に資する取組に対する支援

※事業詳細は、別添資料4-1、4-2参照

5 観光みやざき振興基金事業【45, 615千円】

(1) 広域連携事業

広域的な観光振興を行う広域的な地域で構成される事業者に対し、補助を行いました。

ア きりしまぼんち観光推進協議会 補助額 10,475,000円

イ スピリチュアルひむか観光協議会 補助額 5,140,000円

(2) スポーツイベント等開催支援事業

実現すれば県内に大きな経済効果や観光振興の効果が見込まれるもので、前もって開催が予測しがたいスポーツをはじめとする各種大会やイベントを実施する受入組織等に対し、補助を行いました。

ア 「浅野温子 よみ語り」宮崎公演実行委員会 補助額 10,000,000円

イ アカレディスゴルフーナメント in MIYAZAKI 実行委員会 補助額 5,000,000円



ウ WBC日本代表宮崎合宿受入実行委員会	補助額 5,000,000円
エ 東京ガールズコレクション実行委員会	補助額 10,000,000円

※平成25年3月31日現在の基金残額は、21,527,557円

## 6 その他

### (1) 理事会の開催

平成24年6月15日、6月29日、平成25年1月21日、3月13日

### (2) 評議員会の開催

平成24年6月29日、8月30日、平成25年1月31日、3月21日

### (3) 「会員の集い」の開催

当協会賛助会員相互の連携強化を図るため、「会員の集い」を開催しました。

当日は、当協会の観光関連表彰を行い4名を表彰しました。

(平成24年12月12日、宮崎市、参加者 約150人)

### (4) 記者会見の実施

観光情報等を発信するとともに、当協会の活動内容をPRするため、県政記者室において記者会見を実施しました。(合計10回)

## 資料1

### 平成24年度コンベンション開催実績について

#### 1. 開催件数 (単位:件)

規 模	24年度	23年度	増減
国 際	17	17	0
全 国	79	77	2
西日本	3	8	▲ 5
九 州	97	74	23
南九州	4	5	▲ 1
合 計	200	181	19

#### 2. 延参加者数 (単位:人)

規 模	24年度	23年度	増減
国 際	24,105	26,863	▲ 2,758
全 国	140,746	125,043	15,703
西日本	477	9,444	▲ 8,967
九 州	59,155	51,196	7,959
南九州	2,300	5,570	▲ 3,270
合 計	226,783	218,116	8,667

#### 3. 開催された主な大会 (単位:人)

大 会 ・ 会 議 名	日 程	延参加者数
第46回日本作業療法学会	6月15日 ~ 6月17日	10,284
公益社団法人日本青年会議所九州地区協議会九州地区会員	8月24日 ~ 8月26日	6,000
第12回日本音楽療法学会学術大会	9月7日 ~ 9月9日	3,828
第64回中小企業団体全国大会	10月25日 ~ 10月26日	5,000
第26回法人会全国青年の集い宮崎大会	11月1日 ~ 11月3日	6,024
第47回九州医学検査学会	11月17日 ~ 11月18日	3,000

#### 参考 過去5年の実績 (単位:件・人)

年 度	20	21	22	23	24
件 数	189	187	166	181	200
延参加者数	206,357	187,581	292,164	218,116	226,783

## 資料2

## 平成24年度コンベンション開催補助対象一覧

開始日	終了日	大会名称	分類	延人数
2012/4/19	～ 4/20	第1回全国果樹生産者女性大会宮崎県大会	全国	886
2012/4/19	～ 4/20	国際ソロプチミストアメリカ日本南リジョン第26回リジョン大会	九州	2,590
2012/4/21	～ 4/22	九州グリーンヘルパーの会inみやざき 綾大会	九州	204
2012/4/21	～ 4/22	第5回全国連携室ネットワーク連絡会	全国	246
2012/4/21	～ 4/22	ヨーガフェスティバル宮崎 2012	全国	889
2012/5/16	～ 5/17	第25回 日本脳死・脳蘇生学会	全国	164
2012/5/19	～ 5/21	自由法曹団2012年宮崎5月集会	全国	840
2012/5/23	～ 5/24	第15回日・韓寄生虫学フォーラム	国際	170
2012/5/26	～ 5/27	JDSF2012九州ダンススポーツ競技会宮崎大会	九州	1,600
2012/5/26	～ 5/27	第9回日本褥瘡学会九州地方会学術集会	九州	1,672
2012/5/27	～	次世代太陽電池用新材料研究会	全国	71
2012/5/30	～ 6/3	フィリピン バタンガス州歯科医師会Short Stay Seminar 2012	国際	220
2012/6/2	～ 6/3	日本マス・コミュニケーション学会2012年度総会および春季研究発表会	全国	410
2012/6/8	～ 6/9	平成24年度第38回全日本ロータス同友会九州ブロック大会	九州	660
2012/6/15	～ 6/17	第46回日本作業療法学会	全国	10,284
2012/7/7	～ 7/8	第44回九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会	九州	1,162
2012/7/12	～ 7/13	九州ブロックシルバー人材センター連絡協議会平成24年度定期総会及び役員研修会	九州	314
2012/7/14	～ 7/15	日本耳鼻咽喉科学会第27回九州連合地方部会学術講演会	九州	592
2012/7/26	～ 7/27	第43回全国看護高等学校研究協議大会	全国	532
2012/7/27	～ 7/28	第6回蠕虫研究会	全国	74
2012/7/28	～ 7/29	第25回全国有床診療所連絡協議会総会宮崎大会	全国	800
2012/8/3	～ 8/5	第1回日中合同ウサギバイオサイエンスフォーラム	国際	165
2012/8/23	～ 8/24	第6回 土砂災害に関するシンポジウム	西日本	217
2012/8/25	～ 8/26	西南暖地ブルーベリー研究会in都城	九州	99
2012/8/29	～ 8/31	第66回農業機械学会九州支部例会	九州	372
2012/8/31	～	第38回日本応用糖質科学会九州支部総会及び講演会	九州	153
2012/8/31	～ 9/1	平成24年度農業機械学会5大学学生合宿研修会	九州	204
2012/9/5	～ 9/7	第50回肉用牛研究会「宮崎大会」	全国	320
2012/9/6	～ 9/8	第36回蛋白質と酵素の構造と機能に関するシンポジウム	九州	345
2012/9/7	～ 9/9	九州体育・スポーツ学会第61回大会	九州	408
2012/9/7	～ 9/9	第12回日本音楽療法学会学術大会	全国	3,828
2012/9/8	～ 9/9	第43回九州保育団体合同研究集会宮崎集会	九州	1,428
2012/9/14	～ 9/16	スミス・アンド・ネフュー オートペディックス株式会社(企業ミーティング)	全国	736
2012/9/19	～ 9/22	平成24年度日本農業経営学会研究大会	全国	810
2012/9/27	～	第2回国際シンポジウム	国際	120
2012/9/27	～ 9/28	平成24年度全国土地改良施設管理事業推進協議会研究会	全国	386
2012/10/6	～ 10/7	平成24年度 第58回全国溶接技術競技会 九州地区宮崎大会	全国	910
2012/10/7	～	メディキット株式会社 創立40周年記念式典	全国	1,100
2012/10/10	～ 10/11	平成24年度第10回全国環境連全国大会	全国	930
2012/10/17	～ 10/18	第47回全国木材産業振興大会	全国	1,400
2012/10/25	～ 10/26	電子情報通信学会 光エレクトロニクス研究会	全国	150
2012/10/26	～	第2回 環境・エネルギー・資源シンポジウム	全国	126
2012/10/27	～ 10/28	日本社会医療学会第13回学術大会	全国	700
2012/10/30	～ 10/31	第19回全国自立援助ホーム協議会宮崎大会	全国	280
2012/11/1	～ 11/2	第42回九州ブロック社会教育研究大会宮崎大会	九州	1,900
2012/11/1	～ 11/3	第26回法人会全国青年の集い宮崎大会	全国	6,024
2012/11/2	～ 11/4	第5回日本動物超音波技術研究会大会	国際	282
2012/11/8	～ 11/9	第29回九州各県高等学校教頭・副校長研修会 宮崎大会	九州	200
2012/11/8	～ 11/9	第34回全情連大会 ANIA宮崎大会	全国	600
2012/11/17	～	第11回日本超音波治療研究会	全国	185
2012/11/22	～ 11/26	第3回宮崎大学国際砒素シンポジウム	国際	625
2012/11/23	～	第4回半導体材料・デバイスフォーラム	全国	80
2012/11/24	～ 11/25	日本造園学会九州支部平成24年度宮崎大会	全国	210
2012/11/27	～ 11/28	平成24年度日本建築行政会議全国会議	全国	1,148
2012/11/29	～ 11/30	平成24年度第18回九州地区聴覚障害教育研究大会 都城大会	九州	296

開始日		終了日	大会名称	分類	延人数
2012/11/30	～	12/1	JSAI International Symposia on AI	国際	204
2012/12/1	～	12/4	MDF2012	国際	556
2012/12/6	～	—	九州地区高分子若手研究会・冬の講演会	九州	114
2013/1/10	～	1/11	インヴェル新春セミナー	全国	1,400
2013/1/12	～	1/15	環境に係る健康問題に係る日中合同シンポジウム	国際	149
2013/1/23	～	1/25	電子情報通信学会アンテナ・伝播研究専門委員会第一種研究会	全国	121
2013/2/1	～	2/2	造血器腫瘍研究会	全国	158
2013/2/7	～	2/8	平成24年度 全国研修部長会議	全国	290
2013/2/20	～	2/22	社団法人全国農協乳業協会平成24年度製造技術体験発表・研修会	全国	231
2013/2/25	～	2/28	ナショナルセールスキックオフミーティング(バクスター株式会社)	全国	1,400
2013/2/23	～	2/24	第8回社会的ひきこもり支援者実践交流会in宮崎	全国	914
2013/2/24	～	2/25	ジャガー・オーナーズ・ゴルフ2012/13	全国	240
2013/3/1	～	—	第6回半導体デバイス若手ワークショップ	全国	72
2013/3/2	～	—	口腔医科学フロンティア学会	全国	60
2013/3/3	～	3/4	第8回災害復興支援に関する全国協議会	全国	115
2013/3/18	～	—	第43回九州芸術祭文学賞表彰式・記念対談	九州	900
2013/3/18	～	—	宮崎大学未来技術シンポジウム	全国	118
合計				72	58,159

## 資料3

## 「スポーツイベント等開催育成支援事業補助金」支援実施イベント一覧

(補助金・支援 28大会)

月	大会名	延人数(人)	開催地
4月	“シーガイアオープン”小学生バドミントン大会in宮崎	350	宮崎市
5月	第42回全日本グランドベテランソフトテニス大会	1,000	宮崎市
	第34回西日本軟式野球大会	1,106	宮崎市
	第87回九州地区大学野球選手権大会	1,000	宮崎市
	ツール・ド・にちなん・くしま	530	日南市
6月	宮崎シーガイアサイクルマラソン2012	189	宮崎市・西都市・綾町・国富町
7月	2012油津港まつり波乗り選手権 第7回日南市長杯	624	日南市
	第1回アンブロカップ第14回西都市長旗少年サッカー大会	1,336	西都市
8月	修練会	8,253	宮崎市
	第26回全日本小学生女子ソフトボール大会	2,800	宮崎市
	チームチャレンジサーフィンゲームズ2012	400	宮崎市
	東アジアリトルシニア野球大会2012	1,305	宮崎市
	第14回プーマ杯高校サッカーフェスティバルin綾	2,158	綾町
9月	第41回日本男子ソフトボール西日本リーグ第3節宮崎大会	600	宮崎市
	JOCジュニアオリンピックカップ 第31回全日本ジュニアバドミントン選手権大会	4,300	宮崎市
	第58回全日本東西対抗剣道大会	1,132	宮崎市
	第4回アンブロ・プログレッシブ・ユースカップin西都	600	西都市
	アマチュアオープンサーフィンコンテストin宮崎2012	718	宮崎市
10月	2012第7回宮崎JCカップジュニアゴルフ選手権	496	宮崎市
	第3回がんばろうカップみやざき交歓大会(ミニバスケ)	1,536	綾町
	宮崎国際ビーチテニス2th	208	宮崎市
11月	第21回西日本実年ソフトボール大会	556	延岡市
	第7回ソフトテニスジュニアジャパンカップ	1,312	宮崎市
	第1回15U西日本KB野球大会	161	宮崎市
	シーガイア・避球・コンペティション	400	宮崎市
12月	第2回シーガイア・ミニバスケットボール・フレンズトーナメント	1,000	宮崎市
3月	アースライド宮崎2013	585	宮崎市・日南市
	2012GDOアマチュアゴルフ選手権全国大会	200	宮崎市
合計		34,855	



## 宮崎県口蹄疫復興財団みやざき観光再生事業 県域観光再生 実績

	内 容	効 果
① 「神話」にまつわる国内誘致や修学旅行の誘致、韓国・台湾等の海外誘致対策		
(a) 記紀編さん1300年記念事業	(ア) テレビ、ラジオとのタイアップ等によるPR  (イ) 記念イベントの実施  (ウ) 古事記ゆかりの地を巡るバスツアーの実施 (エ) 旅行会社タイアップ型商品造成支援 (オ) 県外プロモーションの実施	(ア) ラジオ番組放送 全26回×2本 「武坊・淳子のひむか古事記物語」 「日向神話伝えたい言葉」 (イ) 著名人による講演会 約1,900名参加 4/15梅原猛、9/2里中満智子、12/23中西進 (ウ) 4,844名参加 (エ) JTB、NTA、クラブツーリズム等 (オ) 神話博しまねへの出展 7日間(9月の土・日) 神話シリーズポスター作成 3,000枚
(b) 教育旅行(修学旅行)の誘致	(ア) 教育旅行セールスの実施 (1) 九州観光推進機構主催 教育旅行素材説明会 (2) 関西・鹿児島県の学校・旅行会社の訪問  (イ) 教育旅行ガイドブックの作成 (ウ) 先生・旅行会社 招聘事業の実施	(ア) 教育旅行セールスの実施 (1) 8/7名古屋、8/20~22東京・大阪 計108名参加 (2) 大阪:128校、鹿児島:88校、旅行会社:14社 4/26~27 福岡、広島、大阪 6/12~13 日旅連宮崎支部 九州7県一斉 8/21 関西中学校 9/24~26 近畿日本ツーリスト協定旅連宮崎支部 12/12~14 鹿児島県南さつま市・指宿市方面 (イ) 3,830部作成 (ウ) 4回 計62名招聘 7/2~3 日本旅行 宮崎県教育旅行担当者視察会 7/23~25 南九州地区修学旅行素材現地研修会 8/2~3 大阪中高連 第一地域部会 夏期研修会 12/22~23 九州機構 九州教育旅行現地視察会
(c) ロングステイ対応型の旅行商品造成	(ア) ロングステイ対応型商品の造成支援  (イ) 県庁ガイド委託 (ウ) JR5連貼りポスター作成	(ア) JTB協定旅館ホテル連盟宮崎支部作成パンフレット クラブツーリズム作成パンフレット (イ) 定時ツアー20回、74名、団体ツアー6回、108名 (ウ) 5枚1組 1,300組(6,500枚)
(d) アフターデスティネーション送客キャンペーン	(ア) 旅行会社タイアップ型商品造成支援  (イ) 観光PRフェア等への参加	(ア) ANAセールス作成パンフレット 農協観光作成パンフレット ジェイトリップ作成パンフレット オリオンツアー作成パンフレット 読売旅行作成パンフレット(2件) (イ) 7/14~15、11/3~4、3/16~17岡山、2/2~3大阪、 3/16広島
(e) 海外観光客誘客強化事業		
韓国	(ア) 韓国セールスの実施 (イ) 韓国からの旅行商品に対する支援 (ウ) マスメディア等の招聘	(ア) 10/17~19 ソウル九州観光商談会 (イ) 送客808名(宿泊支援750名、バス支援58名) (ウ) 韓国月刊誌「Wine an' City」発行部数15,000部
台湾	(エ) 台湾セールスの実施  (オ) 台湾版宮崎観光ガイドブックの増刷 (カ) 旅行会社の送客実績に応じた助成 (キ) 宮崎ツアーの受入支援	(エ) 10/24~27 台北ITF南九州セールスプロモーション 11/20~24 台湾南九州商談会・プロモーション 1/30~2/2 中華航空宮崎定期便就航3周年セールス (オ) 10,000部 (カ) ツアー171本、8社 (キ) 11/27 台湾正隆有限公司宮崎結婚団体ツアー支援 12/12、20 中華民国ホテル旅館組合京都商務旅館 宮崎ツアー支援
中国	(ク) 旅行会社の送客実績に応じた助成 (ケ) テレビ、雑誌等を活用したPR	(ク) 上海の旅行会社3社 (ケ) 3誌「上海青旅出境遊宝典」、「南国風」、「ORANGE」

②コンベンション受入やスポーツキャンプ・合宿等の観客等の増加対策		
(a) コンベンション開催受入強化事業	<p>口蹄疫復興のため本県開催としたコンベンションについての開催支援補助</p>	<p>コンベンション開催により、宿泊や飲食などによる大きな経済効果とともに、国内外に向けて本県をPRすることができた。</p> <p>17件支援、延参加人数22,530名、延宿泊者数11,561名</p>
(b) スポーツランドみやざき復興事業	<p>大規模スポーツイベント等の開催支援</p> <p>(1) プロ野球ファーム交流戦 (2) 天皇杯皇后杯全日本バレーボール選手権大会 (3) WBC日本代表宮崎キャンプ</p>	<p>県内外からの多くの集客やマスコミ等の情報発信による大きなPR効果、経済効果が期待できるスポーツイベントの開催支援により、低迷が続く観光業や県内経済の活性化を図った。</p> <p>(1) 5/19 アイビススタジアム 巨人VS阪神 観客数 約2,000名</p> <p>(2) 12/14～16、23～24 都城早水 男女各12チーム 観客数 10,743名</p> <p>(3) 2/15～21 サンマリンスタジアム宮崎 選手等約90名 観客数 85,129名 (NPB発表)</p>
③ イメージアップにつながるイベントの開催の支援		
(a) 映画制作の支援	<p>映画を支援する会に対する助成</p> <p>映画「ひまわりと子犬の7日間」制作支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タイアップ観光ポスター作成 3,000枚</li> <li>・県外のイベント等で映画及び観光PR</li> <li>・県、市、民間で「支援する会」を立ち上げ、平成25年3月の全国公開に向けた映画及び観光PRにより、本県の知名度向上を図った。</li> </ul>
(b) 観光関連事業支援事業	<p>相応の経済効果が見込まれ、情報発信力のある観光関連事業実施に対する支援</p> <p>アクサレディースゴルフトーナメント</p>	<p>多くの誘客や情報発信による大きな経済効果とともに、宮崎商工会議所等を中心とする実行委員会の誘致活動等、民間による地域活性化の促進を図ることができた。</p> <p>3/29～31 UMKカントリークラブ 選手99名 観客数 12,677名</p>

## 資料4-2

## 宮崎県口蹄疫復興対策運用型ファンド事業みやざき観光再生事業 地域観光支援 実績

取組や企画の名称	支援先
もう一度五ヶ瀬に泊まろうキャンペーン	特定非営利活動法人ごかせ観光協会
～古事記編さん1300年記念～“天孫降臨” ヒルクライムチャレンジシリーズ2012高千穂天岩戸ブレ大会	ヒルクライムチャレンジシリーズ高千穂大会実行委員会
じてパラin西都 西都原エンデューロ4時間耐久	じてパラin西都 西都原エンデューロ4時間耐久実行委員会
平成24年度 新富エィサーフェスティバル ていーだ(太陽)の「笑顔」で繋ぐ「希望」の「架け橋」	新富エィサーフェスティバル実行委員会
口蹄疫復興！西米良村商店街活性化イベント “むらじょ駅まつり”	西米良村観光協会
古事記編さん1300年記念【スマホアプリ】 神話巡りソーシャルスタンプラリー企画(神☆コレ)	社団法人宮崎市観光協会
古事記編さん1300年記念クルーズ 「お船出の地から巡る日向神話の旅」	古事記編さん1300年記念クルーズ 「お船出の地から巡る日向神話の旅」実行委員会
第14回宮崎シーガイアトライアスロン大会2012	宮崎シーガイアトライアスロン大会実行委員会
～古事記ゆかりの地めぐり～神様カードでつむぐ神話物語	日本風景街道「日南海岸きらめきライン」 代表団体 日南海岸地域シーニックバイウェイ推進協議会
あなたの知らない高千穂の魅力発見！田舎暮らし体験ツアー	一般社団法人高千穂町観光協会
古事記・伝説「出逢いの聖地・延岡」へようこそ ～延岡の自然、伝説、感動、食を巡るツアー～	延岡市観光レジャー施設協議会
夢人島サバイバルアイランド乙島事業	門川町まちづくり実行委員会
神楽と神話のアートフェスティバル カムヤマト	カムヤマト実行委員会
「宮崎神宮大祭」神賑行列 神々のパレードの開催 神武さま広場 古事記編さん1300年記念ステージ開催	社団法人宮崎市観光協会
綾ユネスコエコパーク観光誘致事業	綾町
北郷温泉「孫心(まごころ)」キャンペーン	北郷温泉旅館組合
えびの高原フェスタ	えびの高原観光活性化連絡協議会
新燃岳復興記念 第1回高原町長旗争奪中学生剣道大会おもてなし事業	高原町観光協会
球春みやざき・花旅みやざきに行こう！キャンペーン	社団法人宮崎市観光協会
合 計	19団体

公益財団法人みやざき観光コンベンション協会 事務局組織図

(平成25年4月1日)

